② 契約保証金　免除。ただし、公共工事履行保証証券による保証（かし担保特約を付したものに限る。）を付すものとする。この場合の保証金額は、請負代金の10分の３以上とする。

⑶ 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷ 落札者の決定方法　予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められたとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められたときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

⑸ 配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

⑹ 専任の監理技術者の配置が義務づけられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に監理技術者と同一の資格（工事経験を除く。）を満たす技術者の配置を求めることがある（入札説明書参照）。

⑺ 手続における交渉の有無　無

⑻ 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⑼ 契約書作成の要否　要

⑽ 関連情報を入手するための照合窓口
上記３⑴に同じ。

⑾ 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑷に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記３⑷により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、入札書の提出期限の前日において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑿ 詳細は入札説明書による。

5 Summary

⑴ Official in charge of disbursement of the procuring entity : Tokutaro Nakai, the Obligating Officer, Director of Budget and Accounts Division, Ministry of the Environment.

⑵ Classification of the services to be procured : 41

⑶ Subject matter of the Contract : Construction work of temporary storage site at Uraziri area, Minamisoma city

⑷ Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00　3 April 2013

⑸ Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00　18 April 2013 (tenders brought with 12 : 00　18 April 2013 or submitted by mail : 12 : 00　18 April 2013)

⑹ Contact point for tender documentation : Contract Section, Budget and Accounts Division, Ministry of the Environment ; 1―2―2 Kasumigaseki Chiyoda-ku Tokyo 100―8975 Japan. TEL 03―5521―8220

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 25 年３月 22 日

契約担当者　阪神高速道路株式会社

契約責任者　建設事業本部長　南部　隆秋

◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27

○平成 25 年阪神高速公告第７号

１ 工事概要

⑴ 品目分類番号　41

⑵ 工事名　西船場ＪＣＴ下部その他工事（電子入札対象案件）

⑶ 工事場所　大阪市西区西本町３丁目付近～中央区高麗橋４丁目付近

⑷ 工事内容　本工事は、阪神高速道路１号環状線と16号大阪港線を接続する連結路の高架橋下部、擁壁及びコンクリート桁等を築造するとともに信濃橋入路の改築を行う工事である。

⑸ 工期　契約締結日の翌日～平成28年５月31日

⑹ 工事概算数量

工場製作工　約230ｔ

下部工（大阪港線拡幅部）

鋼製橋脚基礎工　12基

フーチング補強工　１基

ＲＣ橋脚改築工　18基

下部工（渡り線部）

鋼製橋脚基礎工　３基

下部工（環状線拡幅部）

ＲＣ橋脚工　17基

ＲＣ橋脚改築工　３基

下部工（信濃橋入路部）

橋台工　１基

ＲＣ橋脚工　３基

フーチング補強工　４基

ＲＣ橋脚改築工　４基

ＰＣ３径間連続中空床版ラーメン橋工　１連

擁壁工　47m

既設構造物撤去工　１式

仮設工（共通）　１式

共通仮設費　１式

⑺ 本工事は、あらかじめ指定する技術提案を求め、品質確保のための体制を確認し、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型）の試行工事である。

⑻ 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥの対象工事である。

⑼ 本工事は、全ての入札参加者から入札価格に対応する工事費内訳書の提出を求める工事である。

⑽ 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化が義務づけられた工事である。

⑾ 本工事は、入札を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、阪神高速道路株式会社（以下、旧阪神高速道路公団を含め「阪神高速」という。）ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札により難い者は、競争参加資格確認申請書の提出期限までに、同基準に基づき阪神高速の承諾を得た上で紙入札方式によることができる。

２ 競争参加資格

⑴ 阪神高速道路株式会社契約規則（平成23年阪神高速規則第10号）第６条の規定に該当しない者であること。

⑵ 開札時に阪神高速における「土木」に係る平成25・26年度の一般競争参加資格の認定を受けていること。

⑶ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、開札までに阪神高速が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。

⑷ 単体又は２者による特定建設工事共同企業体であること。ただし、

① 単体の場合は、開札時に阪神高速における「土木」に係る平成25・26年度の一般競争参加資格の認定の際に客観的事項について算定した点数（経営事項評価点数）が1,200点以上の者であること。

② 特定建設工事共同企業体の場合は、開札時に代表者及び構成員が共に阪神高速における「土木」に係る平成25・26年度の一般競争参加資格の認定の際に客観的事項について算定した点数（経営事項評価点数）が1,200点以上の者であること。

⑸ 平成９年度以降に元請けとして、下記に示す施工実績（完成し、引渡しが済んでいるものに限る。以下同じ。）を有すること。なお、共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。

ただし、阪神高速が発注し、平成12年度以降に完成し、引き渡した工事の場合は、工事成績評定点が65点未満の工事は施工実績として認めない。また、国、地方公共団体及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第２条第１項の政令で定める法人（以下「他の機関」という。）が発注した工事の場合は、他の機関が施工実績として認めない点数未満の工事も施工実績として認めない。

① 単体の場合は、下記に示す両方の施工実績を有すること。

・市街地における道路橋下部工事

・市街地におけるオープンケーソン工事